

湖国の感動 未来へつなぐ

わたSHIGA輝く障スポ

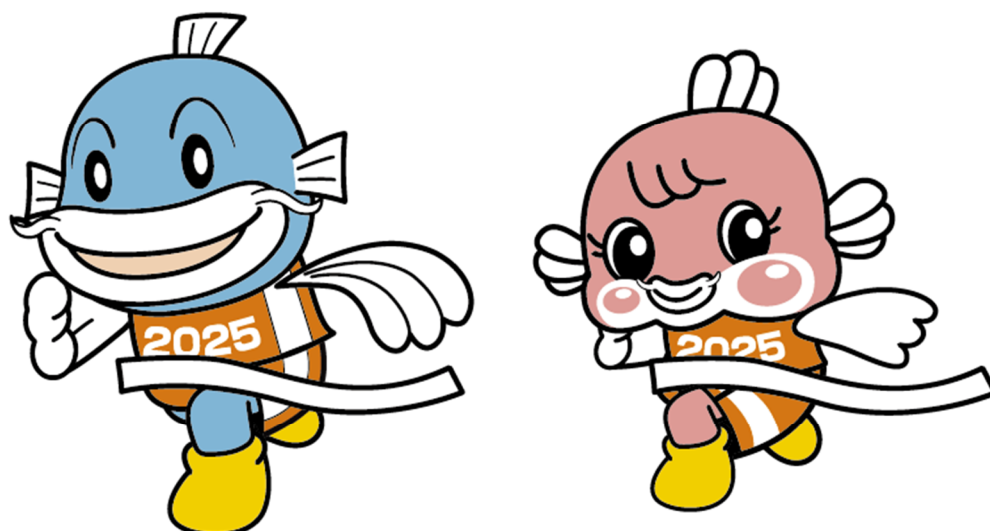
第24回全国障害者スポーツ大会

2025

わた SHIGA 輝く障スポ(第24回全国障害者スポーツ大会)
リハーサル大会

兼 第63回滋賀県障害者スポーツ大会

選手連絡事項 (陸上競技)



大会期日:令和7年5月25日(日)

競技会場:平和堂 HATO スタジアム(彦根総合スポーツ公園)

団体名		氏名	
-----	--	----	--

目次

- 1 競技日程・進行表・・・・・・・・・・・・・・・・P 1
- 2 会場図・・・・・・・・・・・・・・・・P 2
- 3 陸上競技に関する連絡事項・・・・・・・・P 8
- 4 各種様式・・・・・・・・・・・・・・・・P17

わたSHIGA輝く障スポ

わたSHIGA輝く障スポ（第24回全国障害者スポーツ大会）リハ－サル大会
兼 第63回滋賀県障害者スポーツ大会 陸上競技

【競技日程・進行表】令和7年5月25日（日）

- 8：00～ 受付開始
- 8：30～ ウォーミングアップ場開門・使用開始
○平和堂げんきっこフィールド(ウォーミングアップ場)
○HPLベースボールパーク (ソフトボール投・ジャベリックスロー)
- 9：20～ 1500m 立幅跳 砲丸投げ 招集開始
- 10：00～ 競技開始
- 16：00 競技・表彰終了

※開会式・閉会式の実施無し。

		9:20	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00
トラック競技	H S	招集開始	1500m	400m	100m	50m (研修を含む)	800m	200m
	B S					スラローム (研修を含む)		リレー
跳躍競技	H S 側						走幅跳	
	B S 側							
投てき競技	Aゾーン		立幅跳					ソフトボール投
	Bゾーン		砲丸投		ジャベリックスロー			ビーンバグ投 (研修を含む)

トラック競技 HS：ホームストレート BS：バックストレート
跳躍競技 HS側：ホームストレート側「走幅跳ピット」 BS側：バックストレート側「立幅跳ピット」 Bゾーン：北側「走高跳ピット」
投てき競技 Aゾーン：南側「ソフトボール投ピット・ジャベリックスローピット」
Bゾーン：北側「ビーンバグピット・砲丸投ピット」

陸上競技会場
平和堂HATOスタジアム会場周辺図

陸球場用地

城北小学校

近江高等学校

ウォーミングアップ場

平和堂げんきこフィールド

東駐車場

招集所

車いす保管所

陸上競技場

平和堂HATOスタジアム

解散所

選手・ボランティア等受付

投てき練習場

HPLベースボールパーク

※ジャベリックスロー

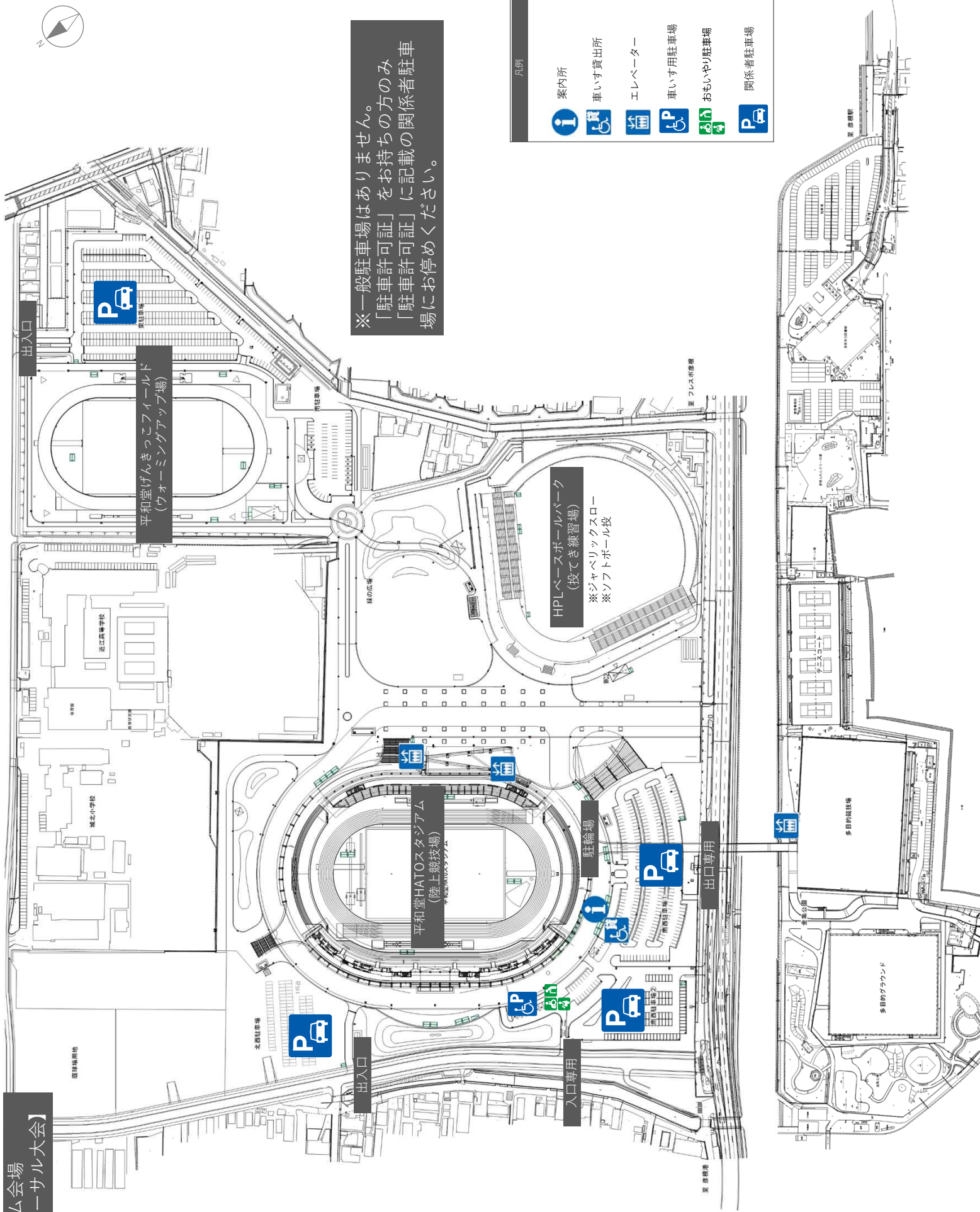
※ソフトボール投げ

緑の広場

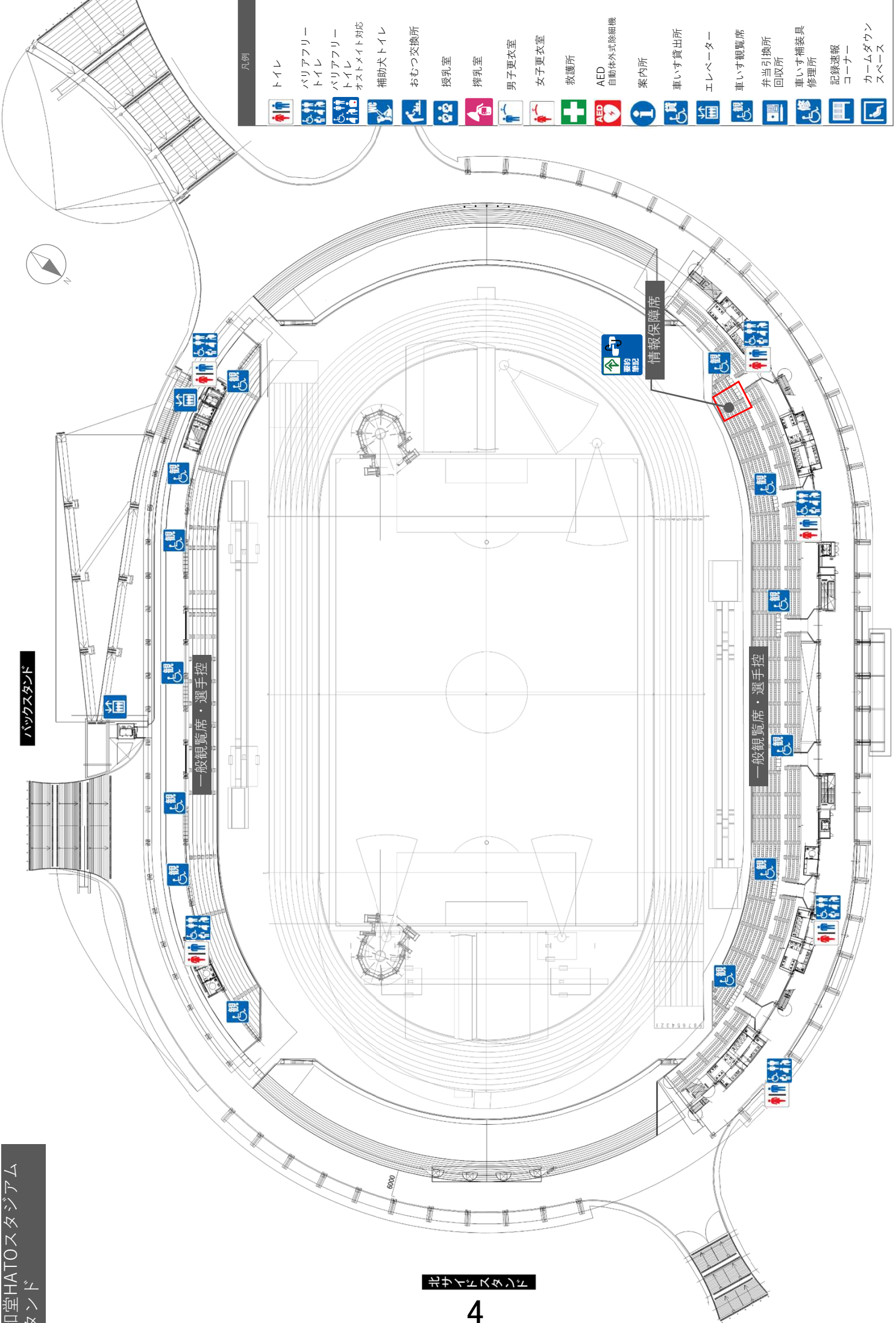
TIC
介助許可証・伴走許可証発行所
車いす検査所

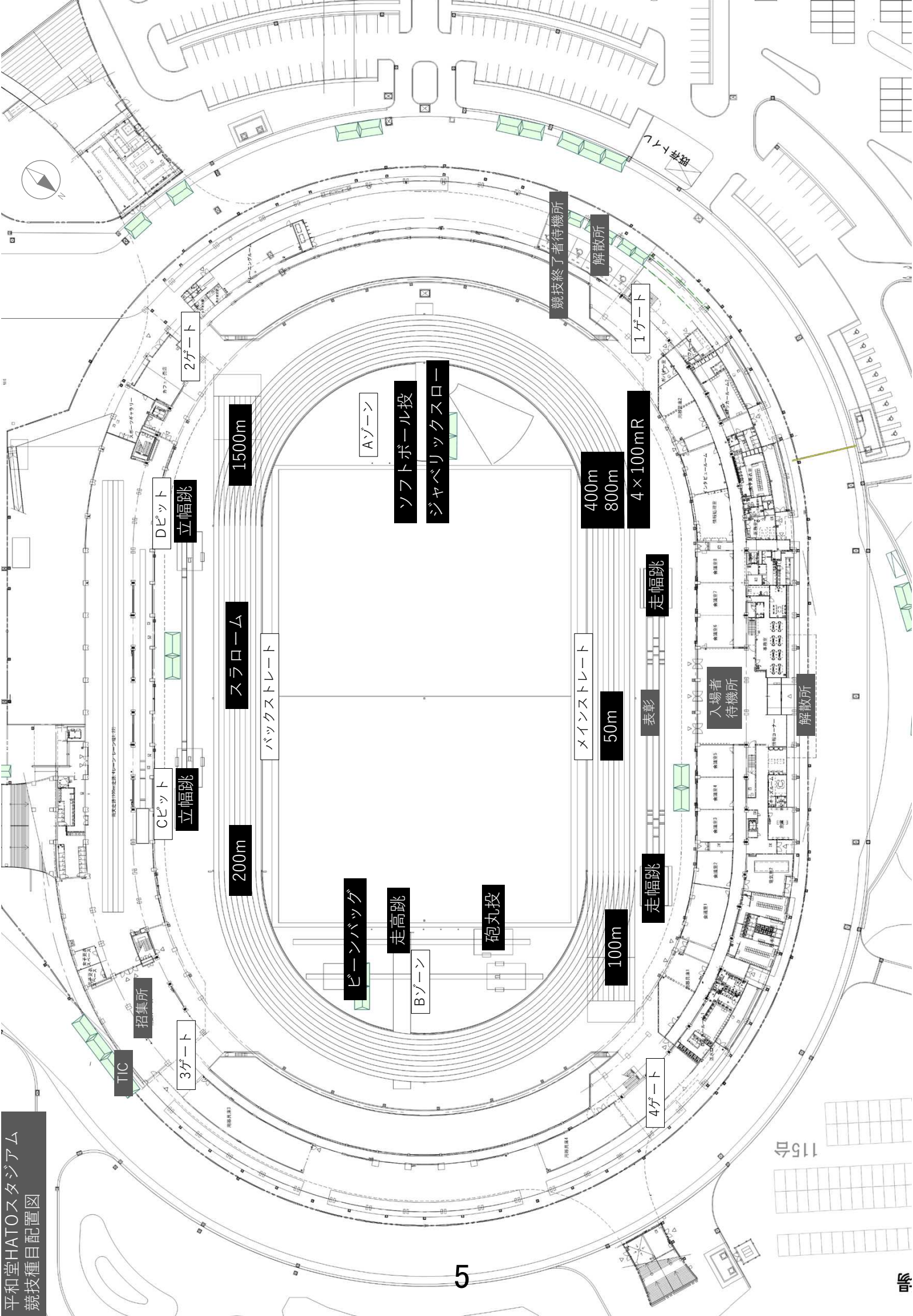
至 フレスポ彦根

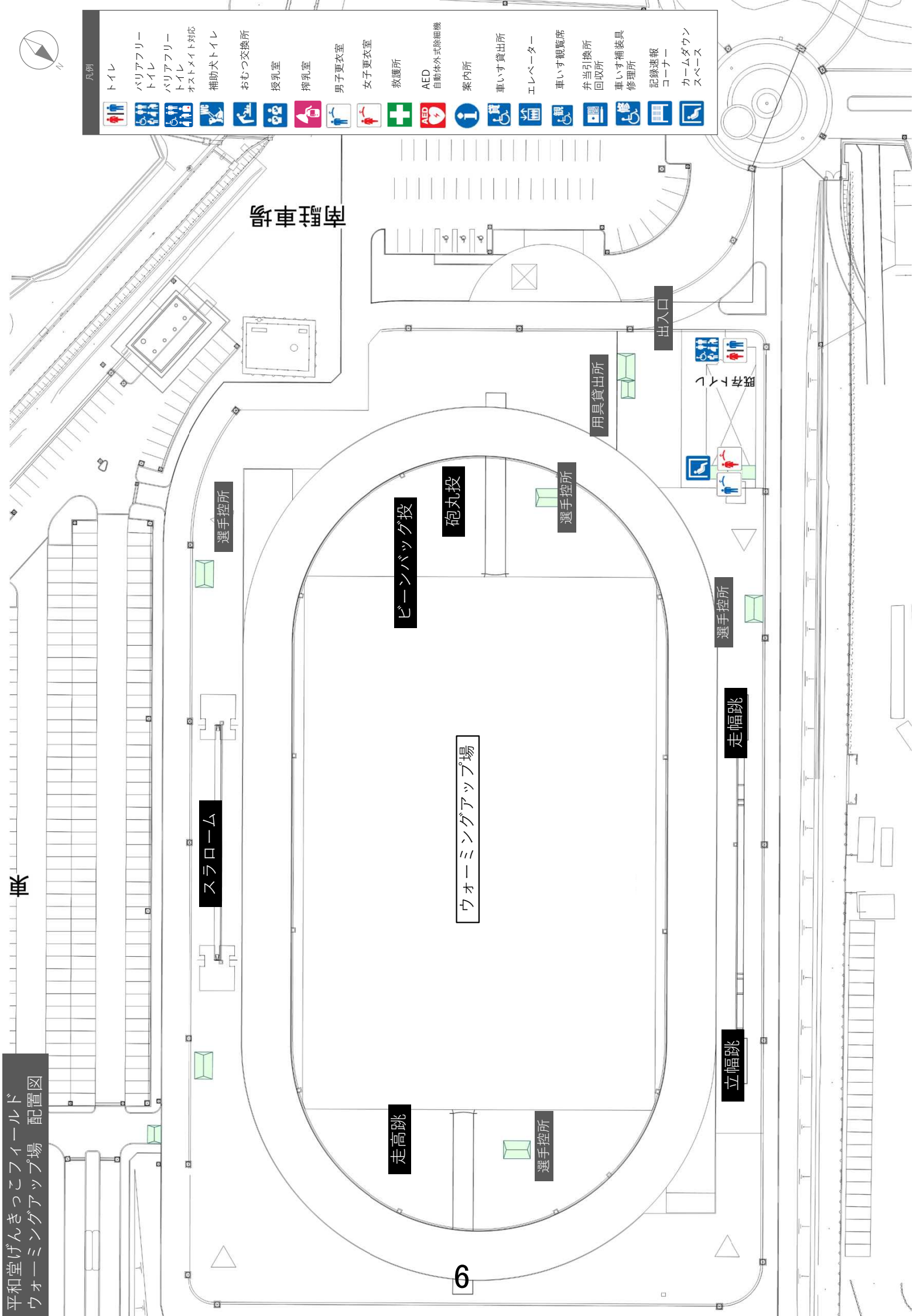
凡例	
トイレ	
バリアフリー トイレ	
バリアフリー トイレ オストメイト対応	
補助犬トイレ	
おむつ交換所	
授乳室	
搾乳室	
男子更衣室	
女子更衣室	
救護所	
AED 自動体外式除細機	
案内所	
車いす貸出所	
エレベーター	
車いす観覧席	
弁当引換所 回収所	
車いす補装具 修理所	
記録速報 コーナー	
カームダウン スペース	



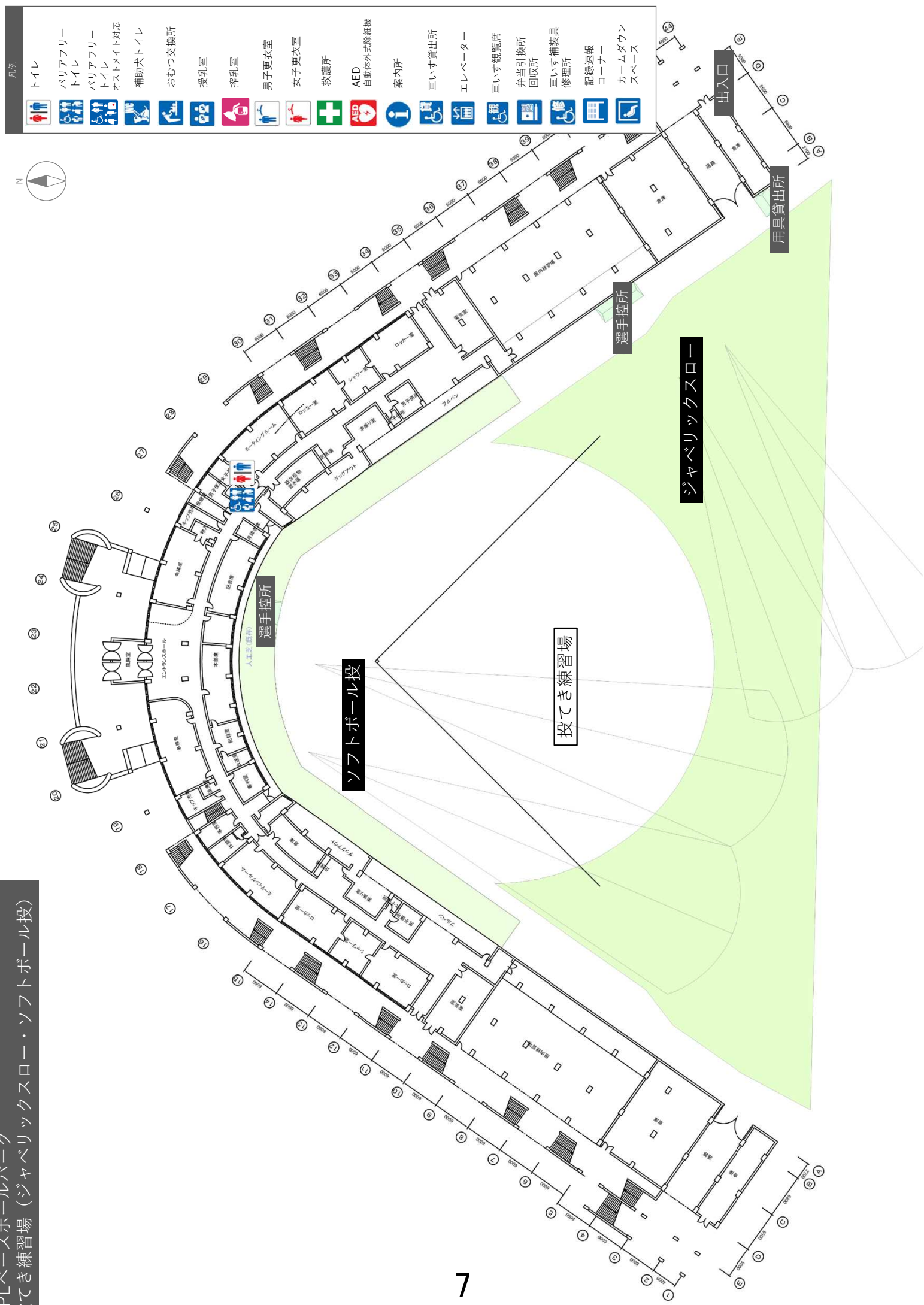
※一般駐車場はありません。
「駐車許可証」をお持ちの方のみ
「駐車許可証」に記載の関係者駐車
場にお停めください。







- 凡例
- トイレ
 - バリアフリートイレ
 - バリアフリートイレ
 - オストメイト対応補助犬トイレ
 - 授乳室
 - おむつ交換所
 - 授乳室
 - 授乳室
 - 男子更衣室
 - 女子更衣室
 - 救護所
 - AED 自動体外式除細機
 - 案内所
 - 車いす貸出所
 - エレベーター
 - 車いす観覧席
 - 弁当引換所 回収所
 - 車いす補装具修理所
 - 記録速報コーナー
 - カームダウンスペース



わた SHIGA 輝く障スポリハーサル大会 陸上競技に関する連絡事項

1 選手受付について

- (1) 案内所にて必ず選手受付を行ってください。その際、記念品を1選手につき1個お渡しします。(P2会場図参照)
- (2) 受付開始 8:00～随時
- (3) 案内所は16:00をもって閉鎖します。

2 競技会場・競技日程・各施設の利用可能時間について

※P1【競技日程・進行表】をご確認ください。

(1) 競技会場

練習会場	使用時間	競技種目等
ウォーキングアップ場 (平和堂げんきっこフィールド)	8:30 ～ 15:15	競走競技、跳躍競技、スラローム ビーンバック投、砲丸投
投てき練習場 (HPL ベースボールパーク)		ソフトボール投 ジャベリックスロー
スタジアム内雨天走路		競走競技のみ(砂ピット使用不可)

・平和堂 HAT0 スタジアム

(2) 練習会場・ウォーミングアップについて

- ・ 競技に出場する前に、各自(各選手団)の責任でウォーミングアップを行ってください。
- ・ 危険防止のため、トラック内での逆走などは絶対に行わないでください。
- ・ 砲丸投、ソフトボール投、ビーンバック投、ジャベリックスローの練習は指定された場所で行ってください。
- ・ 競技種目毎の練習エリアについては以下のとおりです。

練習エリア	競技種目等
ウォーミングアップ場(平和堂げんきっこフィールド)	
第1、第2レーン	車いす
第3レーン	カラーコーン
第4、第5レーン	リレー、視覚障害者
第6レーン	カラーコーン
第7、8レーン(HS)	スタート、短距離
第7、8レーン(BS)	視覚障害者50m・100m
インフィールドの指定された場所	走高跳(今回出場選手なし) ビーンバック投、砲丸投

アウトフィールドの指定された場所	立幅跳、走幅跳、スラローム
トラック外・フィールド内の芝生	ランニング、体操等、リレーバトン練習
投てき練習場（HPL ベースボールパーク）	
指定された場所	ソフトボール投、ジャベリックスロー

- ※ 時間帯によって車いすコースを広げる場合があるので、係員の指示に従ってください。
- ※ 視覚障害者が練習している場合は、視覚障害者の練習を優先するようご協力をお願いします。
- ※ フィールド内での投てき競技のウォーミングアップについては、安全確保のため、係員の指示に従ってください。

(4) 雨天時の場合

- ・スタジアム内雨天走路使用

3 招集について

- (1) 選手は、招集所に集合してから各競技場所への移動になります。
招集所には、競技開始40分前を目安に集合してください。（P2会場図参照）
※ 密集を避けるため、60分以上前に集合はしないでください。
- (2) 競技開始30分前に招集を完了します。
- (3) 招集開始時間に、必ず招集所でチェックを受け、競走競技に出場する競技者は腰ナンバー標識を2枚受取り、腰部左右のやや後方に貼り付けてください。車いすで出場する選手で100m競走以上に出場する競技者は、ヘルメットの左右または肩部等の見やすいところに貼り付けてください。
※ 100m以上はヘルメットが義務付けされています。
- (4) 招集所では、競技役員が、競技No・種目・レーン・試技順・選手番号・選手名・選手団体名等を確認します。
アイマスク、アイシェードやガイドロープを使用する場合についても確認します。（アイマスク、アイシェード：光を通さないもの、ガイドロープ：非伸縮性の50cm以内の紐）
- (5) チェックを受けなかったり、時間に遅れたりすると棄権とみなされ、競技に出場することができません。
- (6) 招集後、競技補助員により誘導され、競技となります。競技終了後は、競技補助員が解散所まで競技者に同行します。
- (7) 介助者（介助ビブス）・伴走者（伴走者ビブス）など許可された関係者以外入場できません。
- (8) ビデオ装置、音楽プレーヤー、トランシーバー、携帯電話、スマートフォン、その他の類似機器を競技場内に持ち込むことはできません。また、万が一持ち込んだ場合でもお預かりはしませんので、招集所に入る前に必ずご確認をお願いします。

4 リレーオーダー用紙について

- (1) リレー種目に出場するチームは、各組の招集完了時刻の60分前までに、「リレーオーダー用紙」に記入し、TIC（テクニカルインフォメーションセンター）（以下「TIC」）に1部提出してください。リレーチームの編成メンバーは、その競技会のリレーまたは、他の種目に申し込んでいる競技者で障害区分が該当する競技者（2名）であれば出場することができます。出場するメンバーのうち、すくなくとも2人はリレーに申し込んだ競技者でなければなりません。2人以内に限り、他の競技者と交代することができます。

※ リレーオーダー用紙はTICでも配布します。

- (2) リレーに出場するチームの競技者は、原則、同一のユニフォームを着用することとしていますが、同一ユニフォームを揃えることが難しい場合はこの限りではありません。

5 車いす等検査について

- (1) 検査時間は、競技開始時刻の60分前から招集完了時刻までとします。

※ 車いす等検査所は、招集所入口付近に設置します。（P2会場図参照）

- (2) 車いす、投てき台を使用して競技に出場する競技者は、検査に合格しないと競技に出場できません。検査に合格した場合は、所定の位置にシールを貼ります。

- (3) 不合格になった場合でも、修理等を行い、招集完了時刻までに検査に合格すれば、競技に出場できます。

- (4) 50m競走に出場する場合は、日常生活用の車いすを使用することとします。

※ 車いすで800m以上の競走競技に出場する選手は競技用車いすを使用すること。

6 車いす・補装具修理について

競技日に車いす・補装具修理所を招集所付近に設置します。（P2会場図参照）

修理等必要な場合は、ご利用ください。空気圧の調整やねじの締め付け等、調整程度のものについては無料ですが、その他修理に要した部品については利用者の負担となります。

7 衣服等の商標について

衣服等の広告に関する規定については日本陸上競技連盟「競技会における広告および展示物に関する規程」に従い、違反に対しては主催者においてテープ・シール等で隠す等の処置をします。介助者・伴走者についても競技者と同様の扱いとします。

8 競技用靴について

- (1) 競技用靴については、スパイクシューズの使用を認めます。

※スパイクは、競技終了後、または、競技終了者待機所で靴に履き替えてください。

- (2) 競技場は全天候舗装になっています。
- (3) 競技の際に使用する靴は、日本陸上競技連盟競技規則の定めるところとし、競技用靴のスパイクピンの長さは、9mm以下、走高跳、ソフトボール投およびジャベリックスローは12mm以下とします。また、靴底の厚さの規定は適用しません。なお、危険（けが）の予防上、裸足での競技参加は認めません。

9 介助者、伴走者について

競技場内に入場する際は、必ず介助許可証（介助ビブス）、伴走許可証（伴走ビブス）を着用してください。

(1) 介助許可証（介助ビブス）

ア 介助許可証は、出場する種目ごとに介助許可証交付所で交付を受け、競技終了後、必ず解散所で返却してください（出場するごとに配布、回収を行います）。

イ 介助許可証交付所で、競技開始時刻60分前から招集完了時刻まで交付します。

ウ 当日に急きょ介助者の同伴が必要となった場合は、TICで「介助許可証（ビブス）交付当日申請書」を提出し、許可を受けた上で、介助許可交付所で許可を得た交付申請書を提出し、介助許可証（介助ビブス）を受け取ってください。

(2) 伴走許可証（伴走ビブス）について

ア 伴走許可証は、事前に申込みのあった選手のみ、伴走許可証交付所で競技開始時刻の60分前から招集完了時刻まで交付します。

イ 伴走許可証は、競技終了後、必ず解散所で返却してください（出場する種目ごとに配布、回収を行います）。

※ 介助許可証・伴走許可証交付所は、招集所入口付近（P2会場図参照）に設置します。

(3) 介助者、伴走者の同伴について

介助者、伴走者は、競技者の介助や伴走を目的として同伴が認められています。競技者に対して競技上有利となるような助言等はできません。助言等は、「助力」と見なされ、競技役員から注意・警告を受け聞き入れない場合は競技者が失格となります（介助者が競技の伴走をした場合も助力と見なされます）。

(4) 伴走者について

伴走する場合は、必ず非伸縮性の50cm以内の紐などを使用します。

10 失格について

(1) トラック競技での不正スタートをした競技者は全て失格となります。400m競走までのスタートの指示は、オン・ユア・マークス（位置について）セット（用意）の言葉を用います。800m競走、1500m競走のスタートの指示は、オン・ユア・マークス（位置について）の言葉を用います。

(2) トラック競技については、スタート合図後、下記の種目ごとに定める時間を経過した時点で、競技を中止するものとし、時間内にフィニッシュできなかった選手はゴール後でも失格となります。

※ 全国障害者スポーツ大会競技規則集 競技規則の解説
 第2部各競技 第1章陸上競技 第1節競走競技第8項より抜粋
 「競技運営上、競技が長時間にわたると予想される場合には、競技の前に通知し、競技の途中で中止の指示を認める。これは、全ての競技にも適用する。」

<陸上競技競走競技 競技時間一覧>

種 目	時間 (分)
50m競走	6
100m競走	6
200m競走	8
400m競走	8
800m競走	14
1500m競走	18
スラローム	8
4×100mリレー	8

11 フィールド競技の競技方法について

- (1) 砲丸投はローテーションで行い、ジャベリックスロー、ソフトボール投は3回連続して行うものとします。ただし、車いす使用者は、種目に関わらず3回連続して行います。なお、1回の試技時間は、競技役員から用器具を手渡された時点から1分間とします。
- (2) 跳躍競技について走高跳を除き、各競技者は、3回までの試技が許されます。
 ※走幅跳の競技者は、申込時に1mか2mのどちらかの踏切線を使うかを申し出なければなりません。(視覚部門の走幅跳は1m幅の踏切板のみ使用)
- (3) 立幅跳および走幅跳における制限時間は1分です。
- (4) フィールド競技の場合、練習は試技順に1回を原則とします。競技運営の関係上、練習時間をとらずに直接試技に入ることがあります。

12 欠場届について

競技当日、招集完了時刻の30分前までに「欠場届（当日用）」1部をTICに提出してください。

※欠場届の用紙は、TICでも配布します。

13 2種目同時出場について

- (1) 2種目同時出場する場合において、1種目目の競技終了時刻から2種目目の招集完了時刻までが、50分以内の競技者は「2種目同時出場届」を提出してください。この手続きにより、1種目目に出場する種目の招集時に、2種目目の招集も受けたことになり、1種目目終了後、直接2種目目の競技地点に移動することができます。次の種目への移動は、各自の責任で行ってください。また、いずれかの種目を欠場する場合は「12 欠場届について」を参照してください。

(2) 提出場所等

提出場所：T I C

提出時刻：第1種目の招集開始時刻の30分前までに提出します。

提出部数：1部

- (3) 1種目目で入賞しても、2種目目に出場するため表彰に出られない場合があります。その場合はお近くの競技役員に伝えて2種目目の競技地点に移動してください。2種目目競技終了後、表彰者待機所付近にあります「メダル未受領者受付」で、1種目目のメダルをお受け取りください。

※ メダルをもらい忘れてしまい、選手団控所等に戻ってしまった場合は、解散所にいる実施本部員に声をかけてください。引率者がいる場合は、介助ビブスを着用して再入場となります。

14 表彰について

- (1) 競技終了後に、表彰所で行います。(P5会場図参照)

- (2) 1位から3位の選手は、競技補助員の誘導に従い、表彰者待機所に移動してください。レーサー車いすを使用される方は、必ず競技終了者待機所にて車いすの乗換えを行ってください。

※ 招集所から競技終了者待機所までの車いすの運搬は、運営側で行います。

15 抗議について

抗議がある場合は、大型スクリーンの記録発表後30分以内に、競技者自身または代理人が「日本陸上競技連盟競技規則」に準じ、T I Cまで申し出てください。大型スクリーンにて発表後、30分以内にT I Cまでお越しください。その後の抗議は一切受け付けません。

16 競技規則について

本大会は、本注意事項ならびに、「日本陸上競技連盟競技規則」、「全国障害者スポーツ大会競技規則」、「わた SHIGA 輝く障スポ（第24回全国障害者スポーツ大会）リハーサル大会兼第63回滋賀県障害者スポーツ大会陸上競技実施要領」により実施します。

17 ADカード、選手団動線について

- (1) ADエリアに入ることができるのは、ADカードを身につけた方のみとなりますので、常にADカードを携帯してください。
- (2) 招集所～競技場内～競技終了者待機所～表彰所は、選手や介助ビブス、伴走ビブスを着用した方のみ入場できるエリアになります。選手の迎えの方は、「解散所」においでください。(P5会場図参照)

18 番号布（アスリートビブス）・腰ナンバー標識について

- (1) 番号布（アスリートビブス）は、主催者が交付したものを競技用服装の上衣の胸部及び背部（跳躍競技に出場する競技者は、胸部又は背部のどちらか）に付けてください。車いす使用の競技者は競技役員の指示に従い、車いすの見やすい位置に取り付けてください。
- (2) 腰ナンバー標識は、左右の腰（車いす競技者はヘルメットの両側、50m競走に出場する車いす競技者は両腕等）によく見えるように貼り付け、競技役員の確認を受けてください。

19 情報支援について

- (1) 情報保障席等会場内に常駐している手話・要約筆記ボランティア等を通じて、随時、情報を提供します。
- (2) 参加申込時に手話通訳等を希望した場合は、審判と選手間等の試合進行上必要な通訳は主催者が用意する手話・要約筆記ボランティアが対応します。
- (3) 当日情報支援が必要になった場合は、近くの手話・要約筆記ボランティアにお声掛けください。

20 選手団控所、観覧席について

- (1) 選手控所・選手観覧席
 - ①平和堂 HAT0 スタジアムスタンドをご利用ください。
 - ②各日、貴重品や荷物はお持ち帰りいただくようお願いします。
 - ③車いす観覧席は、平和堂 HAT0 スタジアムスタンド2階に設けています。車いす観覧席へは、エレベーターをご利用ください。（P4会場図参照）
 - ④ 車いす観覧席には数に限りがありますので、譲り合ってください。

21 更衣室について

平和堂 HAT0 スタジアム雨天走路内、平和堂げんきっこフィールド（ウォーミングアップ会場）内の更衣室をご利用ください。（P2、P6会場案内図参照）

22 救護所について

- (1) 救護所には、医師・看護師を配置します。（8：30～17：00開所時間）
- (2) 傷病者が発生した場合は、応急処置および医療機関への搬送要請等を行います。
※救護所での処置は、あくまでも応急処置ですのでご了承ください。
- (3) AEDは、救護所のほか平和堂 HAT0 スタジアム事務所に設置してあります。
- (4) 必要に応じて各自で医療機関等への受診・相談等を行ってください。
※帰宅や医療機関への受診等に係る交通手段は、各選手において確保願います。

23 車いす貸出所について

貸出用車いすの利用を希望される方は、案内所の「車いす貸出所」にて申請してください。なお、貸出用車いすは、平和堂HAT0スタジアムエリアのみ使用可となります。また、使用後は必ず返却してください。

※貸出用車いすは台数が限られているため、各選手において必要となる車いすは原則として御持参いただきますよう御協力をお願いします。

24 昼食弁当の引換等について

【幹旋弁当を注文した方】

(1) スケジュール

- ・ 弁当引換時間 11時00分～13時30分（厳守）
 - ・ 弁当ガラ回収時間 ～14時30分まで
- ※ゴミの分別にご協力ください。

(2) 弁当引換

弁当申込後、発行される「弁当引換券」を印刷・持参もしくはスマートフォン等の画面に表示された「弁当引換券」を提示し、指定の弁当引換所にて引換時間内に引換を行ってください。なお、食事は原則、選手控所または観覧席でとるようにしてください。

(3) 弁当ガラ（空容器、食べ残し）回収

- ・ 弁当ガラはすべて弁当引換所で回収します。
- ・ 弁当ガラについて以下の点に留意ください。

【留意事項】

- ① 弁当引換所以外のゴミ箱等に廃棄しないでください。
- ② 弁当ガラ返却時には、弁当引換所に設置している残飯用、紙ゴミ用、プラゴミ用ゴミ袋に分別してください。

(4) 食中毒防止

- ・ 引換後は、消費期限（14時）に関わらず、速やかにお召し上がりください。
- ・ 弁当の持ち帰りはできません。

25 熱中症対策（水分補給）について

(1) 選手の熱中症対策（水分補給）については十分ご注意ください。

(2) ウォーターサーバーを平和堂HAT0スタジアム2階通路自動販売機横に設置しております。マイボトルを持参してご自由にご利用ください。

26 応援幕・のぼり旗等について

(1) スタンドで応援旗、横断幕、のぼり旗等を使用する場合は、周囲に迷惑や危険をおよぼすことのないようにしてください。また、通路となる階段部分への取り付けはご遠慮ください。

(2) 車いす観覧者の観覧の支障になる場合は、移動をお願いすることがあります。

- (3) 応援旗等の取付けは紐で固定する方法とし、テープは使用しないでください。
- (4) 応援旗等の管理は各選手で行ってください。
- (5) 広告や企業名の入った横断幕等の取り付けはご遠慮ください。

27 その他

(1) 競技記録について

大型スクリーンにて発表後、記録速報コーナーにて掲示します。

また、インターネットサイトにて掲載しますので、記録速報コーナーに掲示してある二次元コードをご参照ください。

(2) 私物の管理について

貴重品は、各自の責任において管理願います。会場内での盗難・紛失等には一切の責任を負いません。

(3) 忘れ物・落し物について

忘れ物・落し物は、案内所にお問い合わせください。

(4) 写真・動画撮影について

競技会開催期間中に撮影が許可されるのは、次の方のみです。

盗撮、透過撮影行為防止のため、一般観覧者は撮影禁止となります。

- ① 許可された記者・カメラマン
- ② 当該選手の選手団（家族・友人・学校等含む）
- ③ 視察員の方

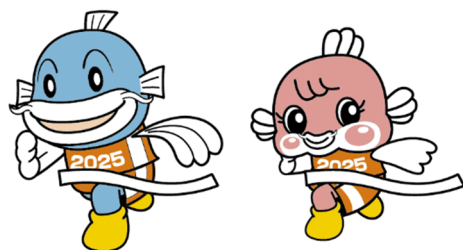
(5) 喫煙について

喫煙所を設置しております。

- ① 喫煙所以外での喫煙はご遠慮ください。
- ② 20歳未満の方の立ち入りはご遠慮ください。

(6) その他

大会当日は競技会場にテレビ、新聞等の報道機関が来場し、選手の氏名・写真・映像等が報道されることがあります。また、わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会事務局のホームページ等にて競技会の写真を掲載することがありますので、あらかじめご了承ください。



<問合せ先>

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ実行委員会事務局
(滋賀県国スポ・障スポ大会局)
陸上競技 競技担当：小谷
TEL:077-528-3326 FAX:077-528-4836
E-mail: syosupo-unei@pref.shiga.lg.jp



湖国の感動 未来へつなぐ
わたSHIGA輝く障スポ
第24回全国障害者スポーツ大会 2025



欠 場 届 (当日用)

陸 上 競 技

選 手 団 名

申請者氏名

下表の選手は、やむを得ない事情により欠場しますので届け出ます。

	選手 番号	氏 名	性別	出場種目	競技 No.	障害 区分	プログラムペ ージ
1			男・女				
2			男・女				
3			男・女				
4			男・女				
5			男・女				
欠 場 者 合 計			人				

欠場する場合は、招集完了時刻の30分前までに「欠場届」をTICに提出すること。(予備はTICに用意。)

なお、招集完了時刻に遅れた競技者は、当該種目を欠場したものとする。

〈様式2〉



リレーオーダー用紙

リハーサル大会用

陸上競技

選手団名	
申請者氏名	

選手団名							
種目名	4 × 100mリレー	競技No. _____ レーン					
走順	選手番号	選 手 名		性別	リレーオーダー6名以外の場合		
					出場種目	競技No.	プログラムページ
1		フリガナ		男・女			
		氏 名					
2		フリガナ		男・女			
		氏 名					
3		フリガナ		男・女			
		氏 名					
4		フリガナ		男・女			
		氏 名					



介助許可証（ビブス）交付当日申請書

陸上競技

この用紙は参加申込時の事前申請以外で、
当日に急きょ介助が必要になった選手のみ提出してください。

ただし、初参加のため『不安がっている』『緊張している』等、障害の種類や程度によらない理由での申請は認められません。

（全国障害者スポーツ大会 競技規則集 競技規則の解説第2部 第1章 第5節 第3項参照）

※ **事前申請が認められている選手**（プログラム上の特記事項に「介」が記載されている選手）は、「介助許可証・伴走許可証交付所」にて介助ビブスを交付しますので、**競技開始の60分前～30分前までに介助許可証・伴走者許可証交付所で、氏名・競技No・選手番号をお伝えください。**

※ 複数の種目に出場する場合は、出場する種目ごとに記入し、提出してください。

選 手	選手団名	選手番号	氏 名	
出場種目	競技No	種 目	招集開始時刻	性 別
				男 ・ 女
障害区分	※ 該当する障害区分に○をつけてください。 10 16 17 18 23 24 25 27			
当日申請 が必要と なった詳 細な理由				

上記のとおり、介助許可証（ビブス）の交付を申請します。

承認印

〈様式4〉



湖国の感動 未来へつなぐ
わたSHIGA輝く障スポ
第24回全国障害者スポーツ大会 2025
チャッフィー



リハーサル大会用

2種目同時出場届

陸上競技

1 提出条件

1種目目（2種目目）の競技終了時刻から2種目目（3種目目）招集完了時刻までが50分以内の場合に限り提出できる。

2 提出先

1種目目に出場する種目の招集開始時刻30分前までにTICへ提出すること。

選手	選手番号	選手名	選手団名

1種目目 (2種目目)	プログラムページ	種目	競技No	性別
	競技開始時刻			時
	競技終了時刻			時
2種目目 (3種目目)	プログラムページ	種目	競技No	性別
	招集完了時刻			時
	競技開始時刻			時

上記のとおり届け出ます。

令和7年 月 日

提出者

選手団名： _____

氏 名： _____

責任者氏名： _____
(個人申込は記入不要)

滋賀陸上競技協会使用欄	
係 名	チェック欄
招集所	
↓	
出発 ・ 跳躍 ・ 投てき	
↓	
競技終了者待機所	
↓	
式典表彰	